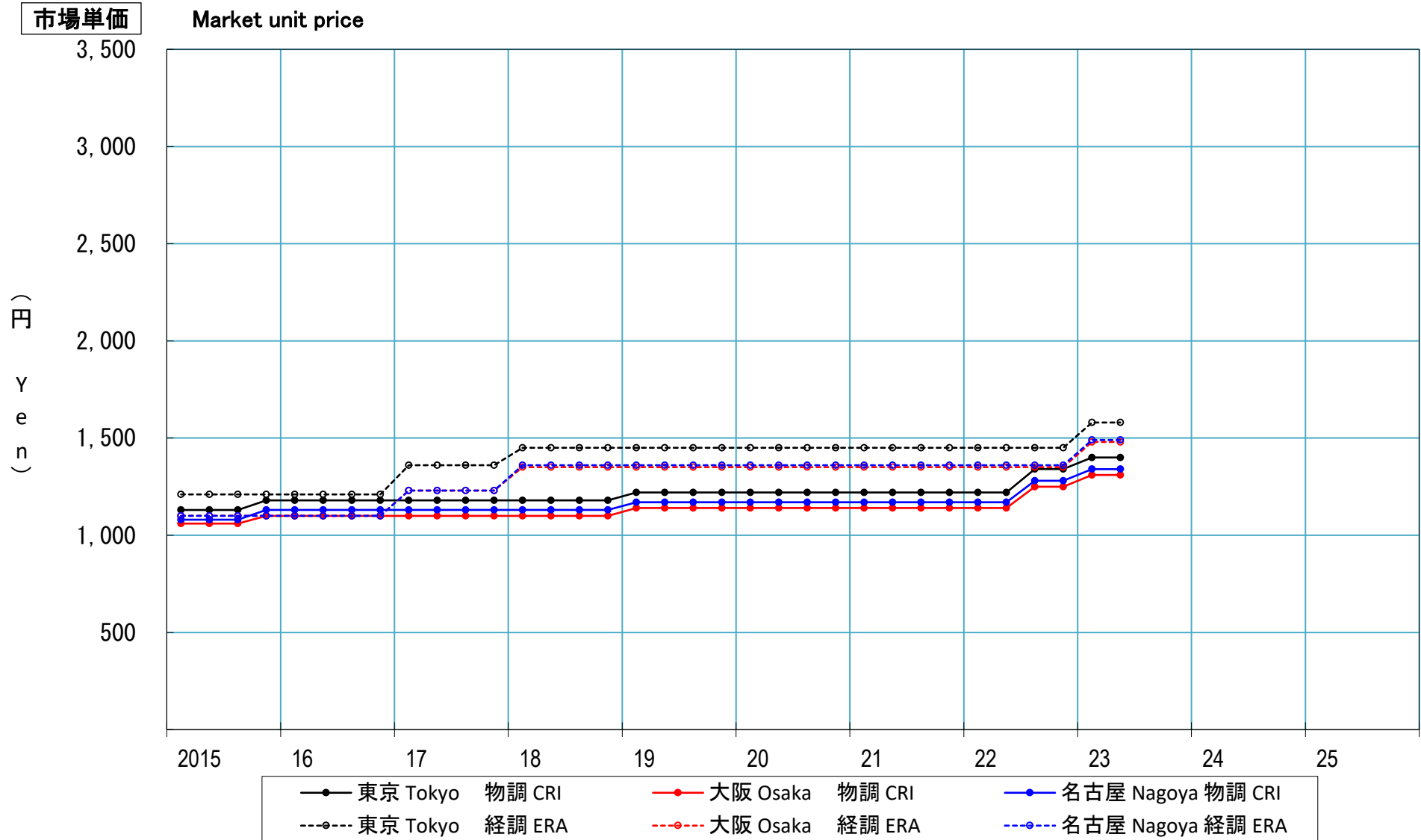


複層塗材E① Multi-layer wall coating for glossy textured finish

アクリルタイル 凹凸模様 吹付け (¥/m²)

Acrylic tile, convexo-concave pattern, shotcrete (¥/m²)

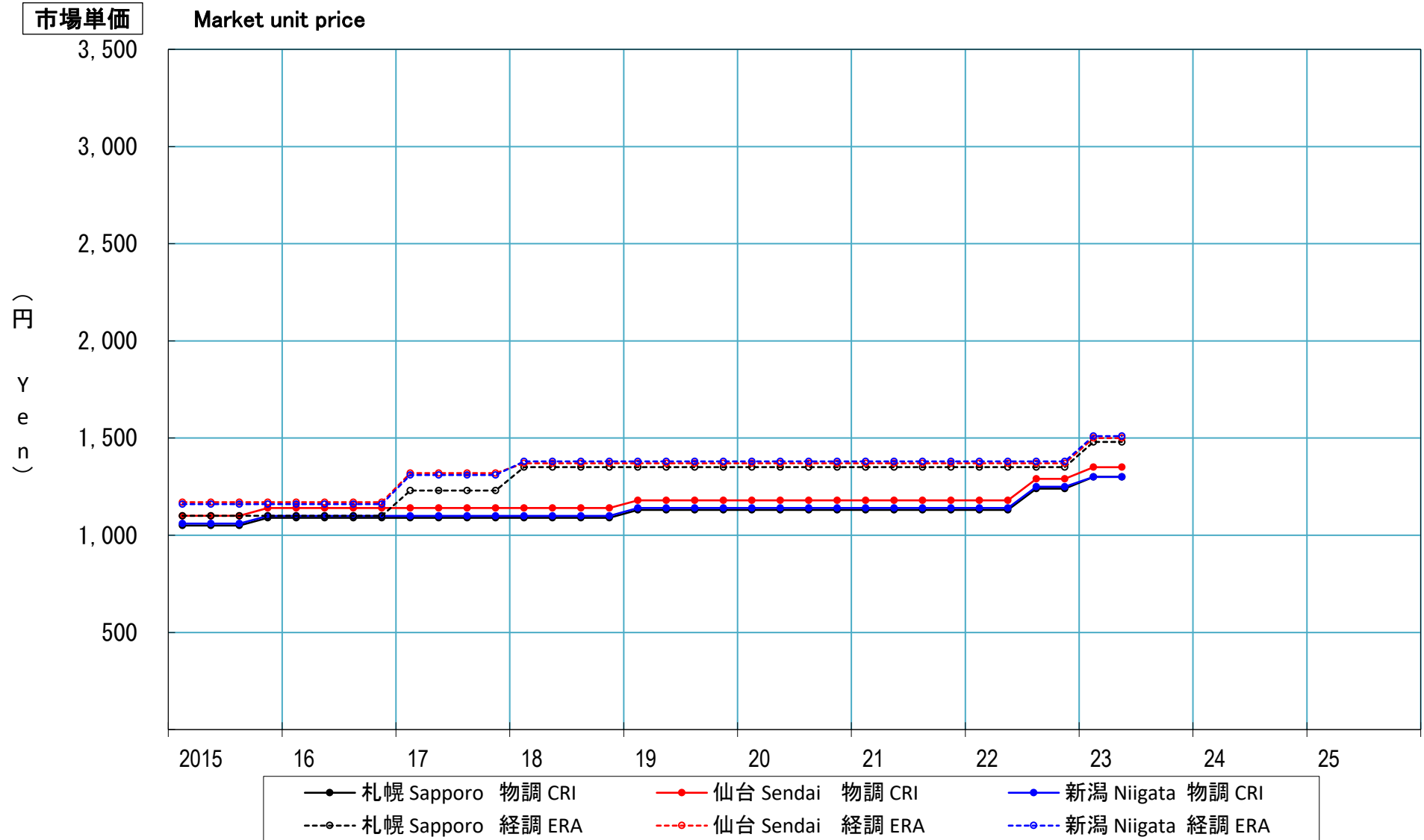


折れ線グラフが重なる場合の優先順位は、青破線 > 赤破線 > 黒破線 > 青実線 > 赤実線 > 黒実線 である。

複層塗材E② Multi-layer wall coating for glossy textured finish

アクリルタイル 凹凸模様 吹付け (¥/m²)

Acrylic tile, convexo-concave pattern, shotcrete (¥/m²)



折れ線グラフが重なる場合の優先順位は、青破線 > 赤破線 > 黒破線 > 青実線 > 赤実線 > 黒実線 である。

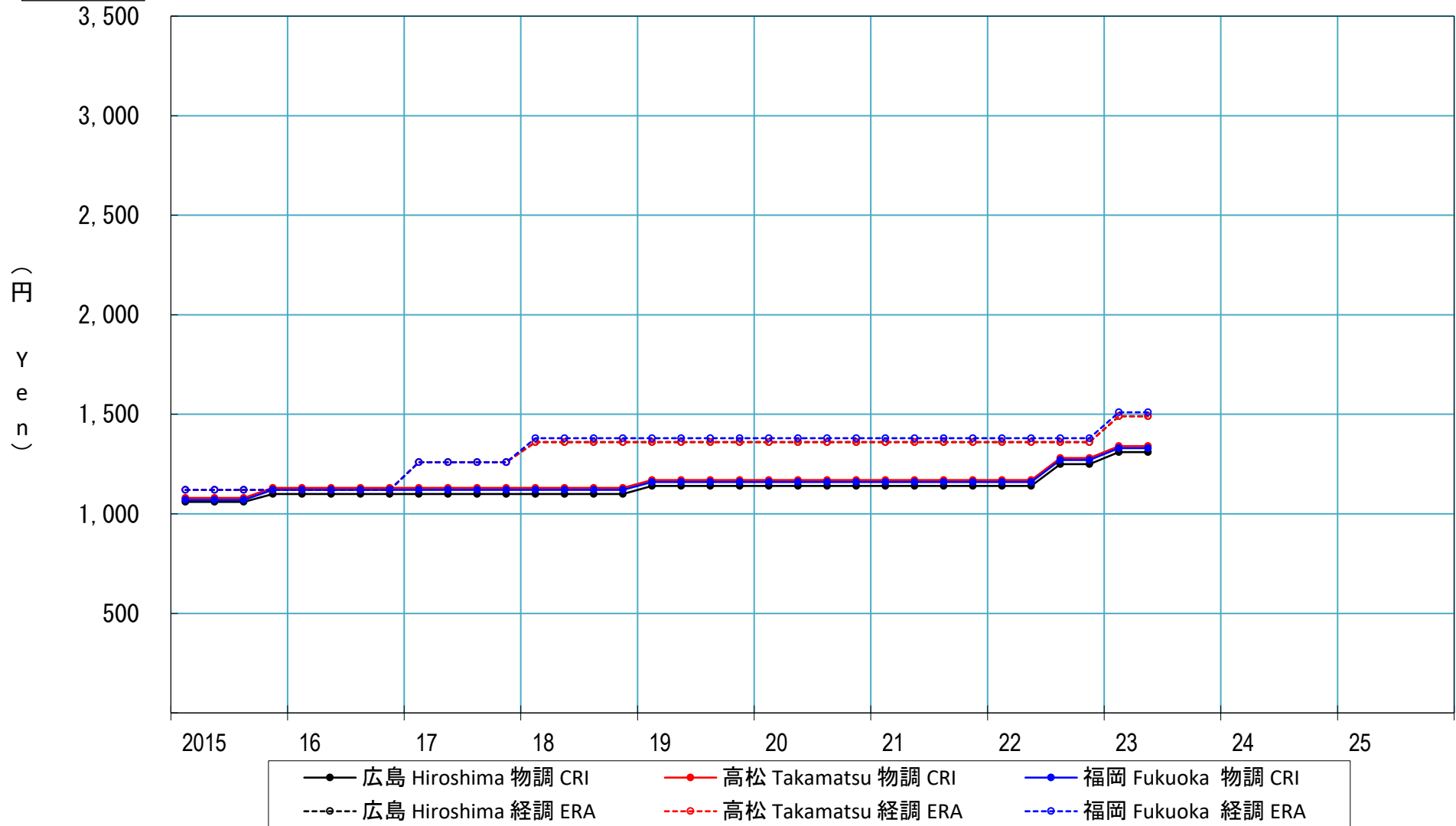
複層塗材E③ Multi-layer wall coating for glossy textured finish

アクリルタイル 凹凸模様 吹付け (¥/m²)

Acrylic tile, convexo-concave pattern, shotcrete (¥/m²)

市場単価

Market unit price



折れ線グラフが重なる場合の優先順位は、青破線>赤破線>黒破線>青実線>赤実線>黒実線である。

「複層塗材 E」の単価構成条件（市場単価）

Configuration conditions of the unit price - Multi-layer wall coating for glossy textured finish

アクリルタイル 凹凸模様 吹付け (¥/m²)

Acrylic tile, convexo-concave pattern, shotcrete (¥/m²)

建設物価調査会(CRI: the Construction Research Institute)
経済調査会(ERA: the Economic Research Association)共通

※単価構成条件の詳細は下記 URL をご参照ください。For detail please see below:
http://www.ribc.or.jp/research/research2_6_H2101.html

○2010年1月～

- 工種： 吹付工事
- 細目： 複層仕上塗材
- 規格・仕様： 複層塗材E（アクリルタイル）凹凸模様 吹付け 下塗1、基層塗1、模様塗1、上塗2
- 単位： m²
- 単価構成内容：

費目	構成内容	主たる内容
材料費	主材料	各種塗材
	補助材	吸込み止め材、養生材
労務費	吹付け手間	塗材吹付け
	荷揚げ	揚重機への積込み・積下ろし手間
	場内小運搬	水平小運搬
	持込材管理	持込材の集積・片付け・管理
	発生材処理	指定場所への集積
	直接養生	ビニル、養生紙、マスキングテープ張り・除去
	その他	片付け・清掃
雑費	運搬費	
	機械器具損料	ミキサ、コンプレッサ、スプレーガン、こて、サンダー等
諸経費		専門工事業者の諸経費（総合工事業者の諸経費は含まない）

- の設定条件：
 - (1) 仕様は公共建築工事標準仕様書及び JASS に準ずる
 - (2) 仕上塗材の単価には、下地調整は含まない。
 - (3) 工法欄の吹付け、ローラー塗りは、主材の塗り付けに適用する。
 - (4) 下塗材を省略又は専用の下地調整材を用いる場合は、仕上塗材製造所の指定による。
 - (5) 複層仕上塗材の上塗材の種類は、水系アクリルのつやありとする。

○2014年10月～

- 単価構成内容：

費目	構成内容	主たる内容
材料費	主材料	各種塗材
	補助材	吸込み止め材、養生材
労務費	吹付け手間	塗材吹付け
	荷揚げ	揚重機への積込み・積下ろし手間
	場内小運搬	水平小運搬
	持込材管理	持込材の集積・片付け・管理
	発生材処理	指定場所への集積
	直接養生	ビニル、養生紙、マスキングテープ張り・除去
	その他	片付け・清掃
雑費	運搬費	
	機械器具損料	ミキサ、コンプレッサ、スプレーガン、こて、サンダー等
諸経費		専門工事業者の諸経費（総合工事業者の諸経費は含まない）

- その他設定条件：

- ※1 専門工事業者の諸経費の内訳は、「共通設定条件」による。
- ※2 仕様は、「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）」に準ずる。
- ※3 下地調整は単価構成に含まない。
- ※4 工法欄の吹付け、ローラー塗りは、主材の塗り付けに適用する。
- ※5 下塗材を省略又は専用の下地調整材を用いる場合は、仕上塗材製造所の指定による。
- ※6 複層仕上塗材の上塗材の種類は、水系アクリルのつやありとする。